

S-02-296

お客様各位

平成26年 7月15日

日本車輛製造株式会社  
機電本部 サービス部



「3点式杭打機のバックステータ球座点検・整備のお願い」

謹 啓

貴社、益々御清栄の段、お慶び申し上げます。又、毎々格別なお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社では従来より「杭打機の安定度計算システム」をインターネットで公開し、皆様の安全施工計画や機械転倒事故の予防に寄与すべく対応してまいりました。

昨年12月、施工中の杭打機において右側バックステータがシリンダ下側の球座部分から抜け出すという事例（物損等の被害なし）が発生したことを契機に、当該部分の点検整備要領をより充実したうえで、お客様各位へ広く周知頂く目的で、電子メールという手段で直接ご案内させて頂く事と致しました。この事例の原因は、ステータ球座部分が著しく摩耗していたことにありますが、この部位は法令で定められている定期自主検査（月例・特定自主とも）の検査項目であり、検査・整備を適正に実施される必要があります。摩耗度合いの判定等につきましては、当社指定のサービス工場へご相談されますようお願い致します。

この度、他の当社製基礎工事機械に係る今までに発行してきた各種の「ご案内文書」や、当社指定サービス工場向けに配布してきた「整備技術資料」のうち、お客様に関係が深いものを併せて取り纏め、「安全インフォメーション」という形で、追加公開いたしました。

これら、新たな公開情報は、「杭打機の安定度計算システム」のトップページからどなたでも閲覧可能としておりますので、皆様の安全施工及び機械管理の一助としてご活用頂けます。今後とも末永く、弊社製杭打機をご愛用賜ります様重ねてお願い申し上げます。

敬 具

◆当社「杭打機の安定度計算システム」へのアクセスは、以下へお願い致します。

<https://antei.n-sharyo.co.jp/ANTEIDEV/DEFAULT.ASP>

トップページのドキュメントダウンロードをクリックします。（ログイン不要）

⇒2：安全インフォメーションの、2-02：整備技術資料で、下記文書をクリックします。

⇒「パイルドライバ ステータ球座の点検、整備解説書」をご覧下さい。

なお、当社で電子メールアドレスを承知していないお客様へは、郵送にてご案内致します。

以上